

南小だより

佐世保市立吉井南小学校
No.8 R.4.6.3(金)
文責：山口伸一郎

「いのちの大切さ」についての講話を実施しました。

6月1日(水)、「いのちを見つめる日」の全校朝会の時間に、「いのちの大切さ」についての講話を行いました。今回は、東京2020パラリンピックに出場し、日本の銀メダル獲得に大きく貢献するとともに、大会MVPを受賞する活躍を見せた、本県出身の「鳥海蓮志(ちょうかい れんし)選手」のエピソード等を紹介しながら、「目標をもって生きることの大切さ」や「いのちを輝かせて生きることのすばらしさ」について話をしました。

その中で、**私たちはこの世に一つしかない大切ないのちを授かり、決して繰り返すことのできない一度きりの人生を生きている。だからこそ、健康や安全に気をつけながら、自分のいのちもみんなのいのちも大切に生活しなければならないこと**を話しました。

そして最後に、それぞれに「自分の好きなことやがんばれることを見つけて、時間を大切にしながら、充実した毎日できるように努力してほしい」、「夢や目標をもち、その実現に向けて一日一日を大切に生活してほしい」という思いを語り、「一つしかないかけがえのない『いのち』をこれからも精一杯輝かせて生きてほしい」という願いを伝えて、話を結びました。

いのちの大切さを含めた「心の教育」については、日頃から道徳をはじめとした各教科や特別活動、総合的な学習の時間はもちろん、学校教育活動全体をとおして、あらゆる場面で子どもたちとともに考え、学びを深めていくように心がけています。これからも、各学年において、学校生活の様々な機会をとらえながら、充実した「心の教育」が実践できるように努めてまいります。

なお、先日お知らせをいたしました、10日(金)の授業参観は、全学年道徳授業を行います。また、その週は学校開放週間となっておりますので、健康観察を徹底していただきながら、ぜひ学校に足をお運びいただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。



1・2年生が生活科で学校探検を行いました。

5月26日(木)、1・2年生が生活科の学習において、学校探検を行いました。1年生は入学しておよそ2か月が経過しました。1年生が学校生活に慣れてきたこの時期に、毎年、本学習が計画されています。

1年生と2年生が混合でグループとなり、ともに校舎内外を巡りながら、様々な教室の場所やどのようなことを行うところか等について、学習する内容になっています。先輩のお兄さんお姉さんとなった2年生が、1年生を案内してしっかりと教えている姿が見られ、その成長した姿をととても嬉しく思いました。また、1年生も、2年生の説明をしっかりと聞きながら、とても楽しく活動していました。

今回の学校探検は、異学年の子どもたちが共に協力して学び合う、とても貴重な機会でした。これからも教育活動全般において、縦割りの異学年で学ぶ機会も大切にしていきたいと思ひます。

